

005 成増厚生病院（第1期工事）

東京都 建築設計——菊竹清訓建築設計事務所

鉄筋コンクリート造+鉄骨造，地上2階建，1959年

診療棟の短辺方向は薄肉のラーメン，長辺方向は壁が横力を負担している。

写真の後方に見える病室棟は，フラットスラブで，鋼管柱に

円板をつけ，これを支板としている。横力は鉄筋のブレースが受ける。

手前に見えるのが診療棟，
後方は病室棟
撮影：二川幸夫

